

連合福島&県労福協 2015 新春交歓会

「一人一役・全員主役で自立再生を目指そう！」

～新年の決意と一年の飛躍を誓い合う～

連合福島と県労働福祉協議会の 2015 年新春交歓会は、1月6日に福島市の福島グリーンパレスで開催され、県内各地から約 330 名が出席した。

新年に相応しく、迫力ある「Noby&ファジーミニ」のトランペット演奏の後、主催者を代表して今泉裕連合福島会長は「昨年6月に会長に就任して以来、県知事選挙や衆議院の解散総選挙など、目まぐるしく様々な出来事に遭遇したが、構成組織の皆さん始め関係団体の皆さんから大変なご支援を頂き、乗り越えることが出来たことに、心より感謝を申し上げたい。2015 年を福島県の復興・再生の第2ステージと位置付け、一人一役・全員主役の発想で、福島県の自立再生を目指そう。」と挨拶し



新年の挨拶をする今泉裕連合福島会長

た。また、多くのご来賓の中から代表して、内堀雅雄福島県知事と民主党福島県連代表の玄葉光一郎衆議院議員のお二人から、新年の決意が込められた祝辞を頂いた。

その後、今泉会長始め多くの来賓の方々が鏡開きを行い、加藤光一連合福島事務局長の乾杯の発声で、一年の飛



今泉会長始め多くのご来賓の方々による鏡開き

躍を誓い合った後、歓談に入り親睦を深め合った。

恒例のお楽しみ福引抽選会では、コードレスクリーナーやノンフライヤー、更には加湿器やぼなりのペア宿泊券等が当たり、新年早々幸運に恵まれた方々から喜びの歓声が上がった。

最後に栗城善和県労福協副会長の閉会の挨拶をもって、大盛況の中 2015 年新春交歓会は閉会となった。



新春交歓会に出席された皆さん